

第6 保健医療提供体制の整備

1 医事

(1) 医療施設及び病床数

(平成24年4月1日現在)

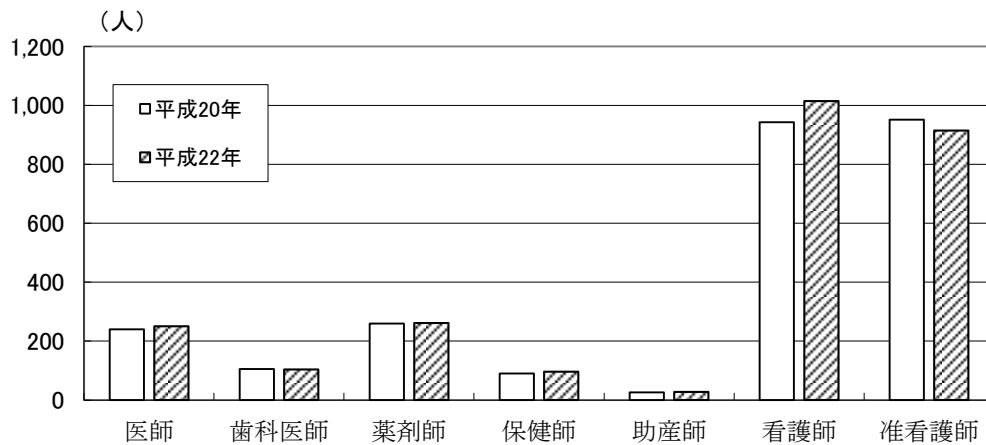
種別 市町村名	病 院						
	施設数	病 床 数					合 計
		一 般	療養病床	精 神	結 核	感 染 症	
南相馬市	8	735	236	358			1,329
相馬市	2	289	48				337
広野町	1		65	53			118
檜葉町							
富岡町	1	36	54				90
川内村							
大熊町	2	146		350		4	500
双葉町	1	120		140			260
浪江町	1	42	37				79
葛尾村							
新地町							
飯舘村							
計	16	1,368	440	901		4	2,713

種別 市町村名	診 療 所			歯 科 診 療 所	介 護 老 人 保 健 施 設			歯 科 技 工 所	施 術 所
	施設数	病 床 数			施設数	入所定員	通所定員		
		一般	療養						
南相馬市	48	124		31	3	258	72	15	57
相馬市	28	35		17	2	200	50	4	27
広野町	5							1	2
檜葉町	5				1	100	20	1	3
富岡町	13	19		5				3	16
川内村	1								
大熊町	5			4	1	100	20	2	5
双葉町	4			4				1	5
浪江町	13	34	2	7	1	100	20	1	12
葛尾村	1			1					
新地町	4			3					3
飯舘村	2								
計	129	212	2	72	8	758	182	28	130

(2) 医療従事者の状況

(平成22年12月31日現在)

区分	医 師	歯科医師	薬 剤 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准看護師
市町村							
平成20年 相双地区計	240	105	260	90	26	943	951
平成22年 相双地区計	250	104	261	96	27	1,014	914
南相馬市	112	42	110	39	13	428	403
相馬市	55	23	60	11	7	215	143
広野町	4	2	6	5		17	33
檜葉町	5	2	5	6		20	16
富岡町	12	8	19	7		44	74
川内村	1	1		3		4	7
大熊町	23	5	21	4		112	104
双葉町	15	5	14	4	7	121	30
浪江町	19	10	22	5		41	81
葛尾村		1		3			3
新地町	3	3	1	4		7	8
飯舘村	1	2	3	5		5	12



(3) 医療監視状況

(平成23年度)

病 院	診 療 所		技工所	施術所	計
	一 般	歯 科			
9	10	11	-	1	31

病院、診療所等について、関係法令に規定された構造設備及び人員を有しているか立入検査を実施し、適正な医療が提供されるよう指導した。

(4) 救急医療体制

① 在宅当番医（歯科医）制

（社）相馬郡医師会（相馬方部、南相馬方部）で実施している。

歯科在宅当番医制については、相馬、双葉各歯科医師会で14年4月1日より実施していたが、双葉地区については、警戒区域に指定されたため休止している。

② 病院群輪番制

相馬地区は、7病院（救急病院7）が参加して実施している。

双葉地区は、4病院（救急病院3、救急協力病院1）が参加して15年1月1日より実施していたが、警戒区域に指定されたため休止している。

③ 救急・協力病院

10病院が救急病院、1病院が救急協力病院となっている。

なお、双葉地区については、警戒区域に指定されたため休止している。

（平成24年4月1日現在）

	名 称	所 在 地	救 急 病 院	救 急 協 力 病 院
相 馬 地 区	公立相馬総合病院	相馬市新沼字坪ヶ迫142	○	
	医療法人社団茶畑会相馬中央病院	相馬市沖ノ内3丁目5-18	○	
	南相馬市立総合病院	南相馬市原町区高見町2丁目54-6	○	
	渡辺病院	南相馬市原町区西町1-50	○	
	医療法人社団青空会大町病院	南相馬市原町区大町3-97	○	
	医療法人相雲会小野田病院	南相馬市原町区旭町3-21	○	
	（厚生連）鹿島厚生病院	南相馬市鹿島区横手字川原2	○	
双 葉 地 区	今村病院	双葉郡富岡町大字本岡字関ノ前243	○	
	福島県立大野病院	双葉郡大熊町大字下野上字大野98-1	○	
	（厚生連）双葉厚生病院	双葉郡双葉町大字新山字久保前100	○	
	医療法人西会西病院	双葉郡浪江町大字権現堂字下柳町6		○

④ 相双地域救急医療対策協議会の開催

○ 開催日 平成24年3月13日

○ 議 事 (1) 相馬・双葉地区の救急搬送状況について
(2) 医療機関リスト（暫定版）について

(5) 骨髄バンクドナー登録（保健福祉事務所主催分のみ）

○ 平成19年度 受付件数 66件

○ 平成20年度 受付件数 74件 (所内登録4含む)

○ 平成21年度 受付件数 56件 (所内登録3含む)

○ 平成22年度 受付件数 79件

○ 平成23年度 受付件数 52件 (所内登録1含む)

2 薬 事

(1) 薬局等許可登録施設の状況

医薬品、医薬部外品、化粧品及び医療機器については、保健衛生上の見地から薬事法による製造販売等の規制がなされており、薬局等許可施設に対して立入検査による監視・指導を実施している。

また、工業薬品や農薬等のうち、毒性・劇性が強く、その取り扱いに注意が必要な物質については、毒物及び劇物取締法による製造(輸入)及び販売等の規制がなされているため、毒物劇物製造業等登録施設に対して立入検査による監視・指導を実施している。

① 薬局等許可登録施設の状況

薬局は都市部に集中しており、無薬局地域は1町2村となっている。

(平成24年3月31日現在)

業 種		市町村											計	
		相馬市	南相馬市	広野町	檜葉町	富岡町	川内村	大熊町	双葉町	浪江町	葛尾村	新地町		飯館村
薬 局		15	36	2	3	6		4	2	8			2	78
医	製造業	専業												
		大臣許可分												
		知事許可分	1	2	1			4		1				9
	薬局	2	1			1								4
薬	製造販売業	第1種												
		第2種		1										1
		薬局	2	1			1							
	店舗販売業	10	7			3		3	2	3		1		29
	一般販売業		1			1				1				3
	卸売販売業	4	5	1										10
	薬種商販売業	3	2						1					6
品	特例販売業	1	3				1				1		1	7
	配置	販売業	1	3										4
		従事者	2	9					1	1	1			
医薬部外品	製造業	1						1		1				3
	製造販売業													
	販売業													
化粧品	製造業	1												1
	製造販売業													
	販売業													
医療機器	製造業	大臣許可分												
		知事許可分	1	1		1			2					
	修理業	大臣許可分												
		知事許可分		2										
	器	製造販売業	第1種											
第2種														
第3種														

業 種		市町村											計		
		相馬市	南相馬市	広野町	檜葉町	富岡町	川内村	大熊町	双葉町	浪江町	葛尾村	新地町		飯館村	
医療機器	販売業・賃貸業	高度管理医療機器等	10	29	1	1	3		3	2	7			1	57
		管理医療機器	101	213	6	5	33		15	18	53	1	20	5	470
		一般医療機器													
計			155	316	11	10	48	1	33	26	75	2	21	9	707

② 薬局等監視指導状況

毒物劇物販売業の主な違反内容は、無登録、譲渡記録及び保管状況等の不備によるものであった。

(平成23年度)

業 種 別			対象数 (※)	監視 件数	収去 件数	違反 件数	左 に 対 す る 措 置					
							説 諭	始末書	営業止	改 善	計	
医 薬 品	薬 局		78	50		1		1				1
	製造業	専業	大臣許可分									
		知事許可分		9	3							
		薬局		4	3							
	製造販売業	第1種										
		第2種		1								
		薬局		4	3							
	店舗販売業			29	4							
	一般販売業			3								
	卸売販売業			10	6							
	薬種商販売業			6								
	特例販売業			7								
	配置	販売業		4								
従事者		(14)										
業務上取り扱う施設			—	26								
医薬 部外 品	製造業		3	2								
	製造販売業											
	販売業		—									
	業務上取り扱う施設		—	87								
化 粧 品	製造業		1	1								
	製造販売業											
	販売業		—									
	業務上取り扱う施設		—	88								
医 療 機 器	製造業	大臣許可分										
		知事許可分		5	1							
	修理業	大臣許可分										
		知事許可分		2								
	製造販売業	第1種										
		第2種										
第3種												

業 種 別		対象数 (※)	監 視 件 数	収 去 件 数	違 反 件 数	左 に 対 す る 措 置				
						説 論	始末書	営業止	改 善	計
医 療 機 器	高度管理医療機器等	57	26							
	販売業・賃貸業 管理医療機器	470	24							
	一般医療機器	—	50							
	業務上取り扱う施設	—	41							
毒 物 劇 物	製造業	13	1							
	輸入業	1								
	販売業	134	24							
	業務上取扱者	5	1							
	法25条第5項の者	—	34							
	麻薬取扱施設		71							
計			546		1		1			1

(※対象数は平成24年3月31日現在)

③ 薬事関係講習会の開催状況について

出前講座の要請があった関係団体に対して「くすりの正しい使い方」等について講義を実施した。

(2) 医薬分業の状況

院外処方せんの発行は、震災の影響により管内の医療機関のうち病院は約45% (7/16)、一般診療所は約30% (36/129)に減少した。また、処方せンを応需する薬局数は、管内外の院外処方せん発行の進展に伴い年々微増傾向となったことから、ほぼ全ての薬局で応需している。(平成23年12月現在、82薬局)

処方せん受取率が県内でも6割を超えたことから、今後は適正な医薬分業を推進するため、かかりつけ薬局の普及および一層の機能充実(薬歴管理や服薬指導等)が求められている。

① 院外処方せん枚数等

医薬分業の進捗状況を「処方せん受取率」で見ると、平成14年に46.0%であったものが平成22年には59.5%となっている。これは、管内の大きな病院のほとんどが医薬分業に踏み切ったためである。

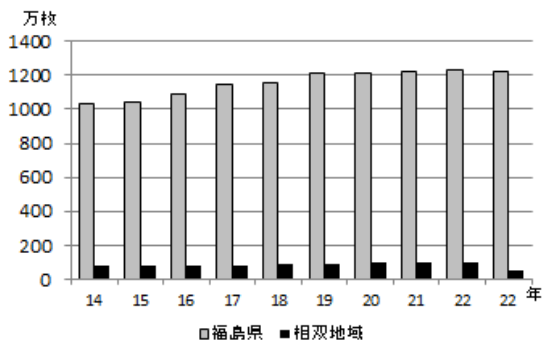
なお、平成23年の管内の処方せん発行枚数は、震災の影響により前年に比べ約0.7%減少した。

年	院 外 処 方 せ ん							
	枚 数		発行医療機関/全医療機関		応需薬局数		分業率(※)	
	福 島 県	管 内	福 島 県	管 内	福 島 県	管 内	福 島 県	管 内
14年	10,317,647	824,979	742/2,466	32/212	686	69	51.6	46.0
15年	10,391,697	792,498	824/2,499	36/210	706	69	55.0	46.5
16年	10,859,657	793,897	987/2,373	37/210	793	74	58.6	47.7
17年	11,421,224	792,870	1001/2396	53/188	771	78	58.5	47.9
18年	11,599,015	854,214	1024/2534	57/219	798	72	59.8	50.7
19年	12,075,183	933,568	1023/2581	68/225	811	77	61.2	52.9
20年	12,121,792	969,979	1080/2581	75/225	831	81	62.4	54.6
21年	12,243,662	1,016,250	1082/2569	81/226	835	85	64.2	57.4
22年	12,323,901	1,031,542	1098/2545	79/226	849	82	66.6	59.5
23年	12,240,181	519,862	1144/2524	43/217	849	82		

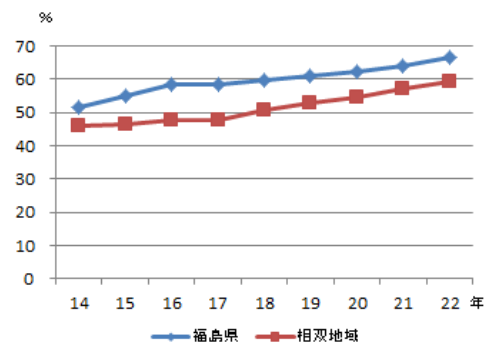
※ 国保のみ(住所別国保患者の院外処方せん)

(平成23年12月末現在)

② 院外処方せん応需枚数



③ 医薬分業率



④ 処方せん応需状況

病院の多くが分業していることから、ほとんどの薬局が処方せんを応需している。

(3) 麻薬・薬物乱用防止

管内には相馬地区薬物乱用防止指導員協議会(指導員数25名)と双葉地区薬物乱用防止指導員協議会(指導員数18名)があり、薬物乱用を許さない環境づくりや住みよい地域づくりを目指して、地域に根ざした薬物乱用防止啓発活動を実施している。

なお、双葉地区薬物乱用指導員協議会は、震災の影響によりその活動を休止している。

① 麻薬取扱者免許・指導状況(平成23年度)

麻薬取扱者の主な指導内容は、麻薬帳簿の不備等であった。

免許の種別	家庭麻薬製造	卸売	小売	研究	麻薬診療施設	計
対象業務所数	2	2	67	1	79	151
監視件数	0	2	47	0	22	71

② 麻薬免許等事務の状況(平成23年度)

麻薬免許申請は、麻薬施用・管理者・小売業・研究者の手続事務であった。

また、免許関係以外では、震災の影響により警戒区域内の薬局における麻薬廃棄に関する業務・事務処理等の件数が前年度を大きく上回った。

事務の種類	件数	事務の種類	件数
免許申請	125件	麻薬廃棄届	42件
免許証記載事項変更届	22件	調剤済麻薬廃棄届	29件
業務廃止届	58件	麻薬等事故届	3件
麻薬譲渡届	4件	家庭麻薬製造関係	2件

③ 不正大麻・けし撲滅事業の状況(平成23年度)

不正に栽培されているけしの発見はなかった。

④ 覚せい剤等薬物乱用防止事業の状況

ア 626ヤング街頭キャンペーン等

626ヤング街頭キャンペーンは、震災の影響により実施しなかった。

イ 薬物乱用防止教室の開催状況

(平成23年度)

種別	実施校数	受講者数	備考
小学校	21校	729名	スクールキャラバンカー含む
中学校	5校	479名	
高校	0校	0名	
その他	1校	11名	
計	27校	1,219名	

(4) 献血

当管内においては、6,120人の目標に対し、1,446人の献血者の協力により達成率は23.6%であった。その内訳を前年度と比較してみると、震災の影響により400mL献血は4,258人の減少、200mL献血は1,129人の減少で、地域全体では5,387人の減少であった。

達成率は400mL献血が22.7%(対前年比101.5%)で、200mL献血は28.0%(対前年比103.4%)であった。

今後も市町村、赤十字血液センターや献血協力事業所等の協力を得ながら、特に400mL献血及び若年層献血の普及啓発、献血組織の育成強化に努める必要がある。

(平成23年度)

地区別		管内合計	相馬地区	双葉地区	全 県
項目					
	献血者数(人)	1,446	1,446	-	78,548
	達成率(%)	23.6	37.9	-	85.0
内	200mL 献血者数(人)	312	312	-	13,414
	献血 達成率(%)	28.0	44.9	-	99.7
訳	400mL 献血者数(人)	1,134	1,134	-	44,094
	献血 達成率(%)	22.7	36.3	-	72.9
訳	成分 献血者数(人)				21,040
	献血 達成率(%)				113.6

① 市町村別献血実績

(平成23年度)

市町村名		南相馬市	相馬市	新地町	飯館村
	献血者数(人)	401	974	71	
	達成率(%)	18.3	82.0	27.6	
内	200mL 献血者数(人)	71	215	26	*
	献血 達成率(%)	17.8	99.5	55.3	
訳	400mL 献血者数(人)	330	759	45	
	献血 達成率(%)	18.4	78.1	21.4	
献血車1稼働当たり献血者数		50.1	44.3	35.5	

市町村名		広野町	楢葉町	富岡町	川内村	大熊町	双葉町	浪江町	葛尾村
	献血者数(人)	*原子力災害に伴う警戒区域等による避難のため、実績なし							
	達成率(%)								
内	200mL 献血者数(人)								
	献血 達成率(%)								
訳	400mL 献血者数(人)								
	献血 達成率(%)								
献血車1稼働当たり献血者数									

② 街頭献血の実施

○平成23年7月11日(月) 相馬市「愛の血液助け合い」キャンペーン 献血者数 83人